

保険医年金

今年の配当予想
9.14%

※ 募集は9・10月です。

発行所
石川県保険医協会

金沢市尾張町1丁目9番11号
尾張町レジデンス2F(〒920)
電話(0762)22-5373番
発行人 後藤田博之
印刷所 ユーアイ印刷
(会費月額3,800円)

石川保険医新聞

第13回定期総会

協会で決まる活動方針が決まる

5月16日 金沢都ホテル

ことを明らかにしている。

また医療供給体制では国立病院の統廃合、病床数の削減、医療施設の老人保健施設への転換、家庭医制度の導入等により、医療費抑制のため着々と政策を練つてきている。

五月十六日(土)、金沢都ホテルで行われた石川県保険医協会第十三回定期総会で、一九八七年度の活動方針が次のように決定した。今年一年、この方針に基づいて活動が行われていくわけであるが、現在、各部の活動方針との調和の中で具体化がすすめられている。

会員の先生方のご意見、ご協力を心よりお願いするものである。

国民が安心して医療を受けられ、開業保険医が良い

医疗を提供できるようにす

るには、公的医療保険制度の改善、保健予防、リハビ

リを含む包摂的な医療体制を確立することを確立する

ることであります。

しかし政府は、本年一月実施の老人保健法再改悪に

つづき、健康保健本人八割

給付と国民健康保険の縮小

・解体により一九九〇年ま

でには医療保険の一元化と国庫負担をゼロに近づける

ことである。

から地域医療計画が実施される。問題になるのは、それまでに病床を増やす、いわゆる「駆け込み増床」であろう。最近はいろいろの事情から診療所はもちろんのこと、病院では中途半端な病床では経営が困難だとされ、百床以上ないと経営が成り立たないといわれている。現実に金沢、松任その他の地区で増床あるいは新設申請の願いが出ている。

松任の例では、病院経営の母体は建設業者で三百三十床の大病院だといわれている。金沢の例では、百床の外科系病院が申請中である。また、金沢の南一区の既存の病院から百床の増

必要な倫理観

めだつ駆け込み増床

というように、もはや医療といふより経営最優先ということになり、倫理観というものは、とうに忘れられることになりかねない。そのような医療がなされない。そのため周辺の零細医療機関はたまつたものではない。

月に医療法の改正があり、それ以後、地域医療計画について関心が高まってきており、六十一

年一月から七月までの増床分を同月分で比較すると、増加率が三十五%増、即ち前年に比べ百

床も申請中である。ここで問われるのは医療の質であろう。設備の問題はともかく、やはり適正な医療がなされることが第一の条件である。

新鋭の機器の設備投資のためには、なりふりかまわず駆使する

厚生省の発表によると病床数の増加傾向の推移は、昭和五十五年がピークで年間五万床の増加があり、それ以後だんだん増床が減り、昭和六十年には年間

で三万床を少し越える程度であったという。そして六十年十二月に病床過剰地域になると思われる地域で、駆け込み申請がある場合、強力に行政指導をしている。言いかえれば、駆け込み申請があった場合には、地域医師会の反対があれば知事が認可することは難しくなるだろう。

そのためにもわれわれの生活権を侵害するような駆け込み増床の計画に反対していく必要がある。

会員向けの活動

① 第一線開業医の役割を高める医療活動と地域医

人問題への学習、研究を深めて、あるべき老人医

活動を重視する。

② 高齢化社会に備えて老

人の研修と調査・研究

活動を粘り強くすすめていく。

③ 病院活動を積極的にすすめる。

④ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑤ 県下各地で協会活動を活発にできるよう地域を基礎にした取り組みとそれを支える執行体制の強化をはかる。

⑥ コ・メディカルの患者応接や医学水準向上のため講習会を系統的に行う。

⑦ 県下各地で協会活動を

活動を粘り強くすすめていく。

⑧ そのため開業保険医としての研修と調査・研究

活動を重視する。

⑨ 病院活動を積極的にすすめる。

⑩ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑪ 病院活動を積極的にすすめる。

⑫ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑬ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑭ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑮ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑯ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑰ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑱ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑲ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

⑳ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉑ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉒ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉓ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉔ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉕ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉖ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉗ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉘ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉙ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉚ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉛ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉜ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉝ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉞ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

㉟ 会員の研修と調査・研究

活動を重視する。

各層から多彩な参加者



「正直なところ、ここに出席するまで、保険医協会を良く知らなかったが、歯科、医科一体になって良い医療づくりに取り組む姿勢に感動しました」と大島 稔(厚生部保険課指導医療官)先生。

祝電およびメッセージ

- | | |
|--|------|
| * 石川県知事 | 中西陽一 |
| * 全国保険医団体連合会会長 | 桐島正義 |
| * 衆議院議員 | 奥田敬和 |
| * 衆議院議員 | 森喜朗 |
| * 衆議院議員 | 瓦力均 |
| * 参議院議員 | 島崎昇 |
| * 金沢市長 | 江川昇 |
| * 石川県議会議員、岡部病院理事長 | 岡部雅夫 |
| * 保険医協会(25協会) | |
| 北海道・秋田県・宮城県・栃木県・埼玉県・東京都
山梨県・新潟県・愛知県・静岡県・三重県・滋賀県
京都府・大阪府・兵庫県・和歌山県・岡山県
鳥取県・広島県・徳島県・大分県・福岡県
熊本県・宮崎県 | |
| * 歯科保険医協会(2協会) | |
| 京都府・福岡県 | |

五月十六日、金沢都ホテルで開かれた第十三回定期総会には、記念講演や懇親会を含めて会員と来賓、一般合わせて九十五人の参加者があった。一九八六年度の活動報告では、各部ともめざましい活動の充実を図り、会員の参加率も大幅に高まり、会員の年間増加数は史上最高となったことが報告された。また、地域医療の充実を目指す活動では広く地域住民と一緒に、保険医協会への期待と役割がさらに大きくなつたことが強調された。一方、一九八七年度の活動方針は、より一層の充実を図ることはもちろん、医療・福祉が国民のためにあるという基本原則を再確認しながら、地域住民と共に粘り強い活動をすすめ、保険医協会の社会的影響力を強めていくことが全員一致で採択された。



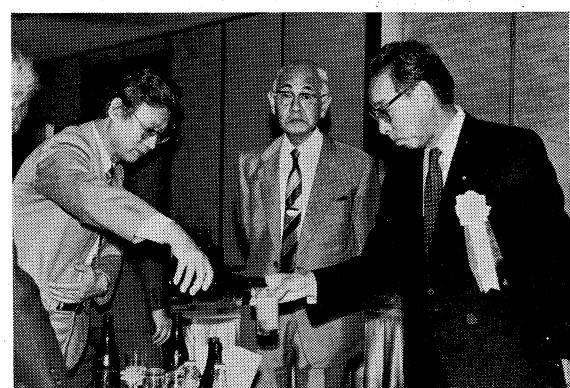
たくさんの資料を駆使して講演される西 正美先生。
(記念講演、石川県における老人医療と福祉の方向)



ご来賓。左から高野昇治(富山協会会長) 大島稔(厚生部保険課指導医療官)、梶井幸代(北陸婦人問題研究所所長)、西 正美(県技監)の各氏。

石川県保険医協会 第13回 定期総会 特 集

会員懇談会



↑ 島崎 譲衆議院議員(右)も出席

ボケ老人をかかえる家族の会代表の小坂直信さん(右)。



選出された役員

(任期2年) 敬称略

会長	後藤田博之	金沢市	医科
副会長	平松昌司	金沢市	医科
理事	井澤宏幸	市立病院	医科
"	大矢木甚育	市立病院	医科
"	勝木勝出	市立病院	医科
"	木下皓	市立病院	医科
"	藤田地多	市立病院	医科
"	喜多申	市立病院	医科
"	高長東	市立病院	医科
"	西村邦康	市立病院	医科
"	能登利明	市立病院	医科
"	林平	市立病院	医科
"	細川喜	市立病院	医科
"	宮下邦	市立病院	医科
監事	柳士郎	市立病院	医科
"	藤田泰夫	市立病院	医科
顧問	登谷栄作	松任市	医科

会員作品展 〔作品一覧〕

- 【絵画】
 *木曾の御岳.....曠由美
 *人物.....能登弘子
 *さくら.....栗野利雄
 *カッパドキア(トルコ).....大野幸治
 *ボビー.....横井衛
 *成人の日の朋子.....中谷欣二
 【写真】
 *残影.....宮村明子
 *劍岳の四景(4点).....高島朔
 *淡墨桜(2点).....勝木育夫
 *ワイキキのサンセット.....高松弘明



・協会作品展の終了後、長銀ロビーにて引き続き展示。

「ショックの初期治療について」

第十一回の歯科・医科隣接医学懇談会は、麻酔学の小林勉教授をお招きし、歯科医は、救急車などが到着するまでの間（十五～三十分）に何をなすべきかを中心に講演していただきましたので、その概要を報告致します。

最近三十年間の法医学の統計によると、麻酔による死亡例で最も多いのは局所麻酔で一〇四例、次に腰椎麻酔の九十五例、吸入全身麻酔三十四例、静注麻酔四十五例と続いている。歯科では伝達麻酔を用いる際は十分な注意が必要である。

(I) 局所麻酔の副作用

① 急性全身性中毒（最も多頻）

② アナフィラキシー（およびアレルギー反応）

実際ごくまれ

(II) 静注麻酔について

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(III) 全身麻酔について

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(IV) 腹膜内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(V) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(VI) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(VII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(VIII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(IX) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(X) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XI) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XIII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XIV) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XV) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XVI) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XVII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XVIII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XIX) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XX) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXI) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXIII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXIV) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXV) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXVI) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXVII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXVIII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXIX) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXX) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXXI) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXXII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXXIII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXXIV) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXXV) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXXVI) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXXVII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

② 血管内注入による心停止

③ 心臓マッサージ

(XXXVIII) 腹腔内注入による心停止

死亡の三パターンは、

① 下顎痙攣（シネマチック）

アンケート報告

(地域医療対策部)

(6) 痴呆老人の往診は

イ.ない 51人
ロ.あり 20人

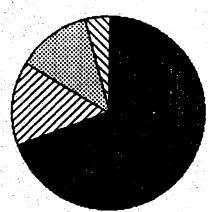
○往診ありの医療機関でも痴呆老人はすべて5人以内でした。

(7) 在宅寝たきり患者の対応の仕方

	無床	入院	合計
往診を引き受ける	34	16	50
入院させる	12	8	20
保健所などの訪問指導	12	6	18
訪問看護を行う	5	5	10
往診できる他医へ紹介	5	6	11
その他	4	4	8

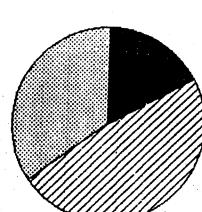
○無床・入院とも往診を引き受けるが一番多い。

(8) 在宅寝たきり患者の歯科治療の必要性

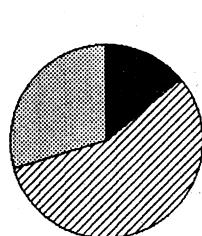


○約7割近くに歯科治療の必要意見が出されている。

(9) 往診老人患者の部屋について(環境面より)



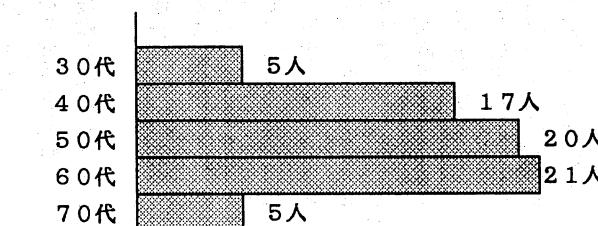
(10) 家族の介護状態について



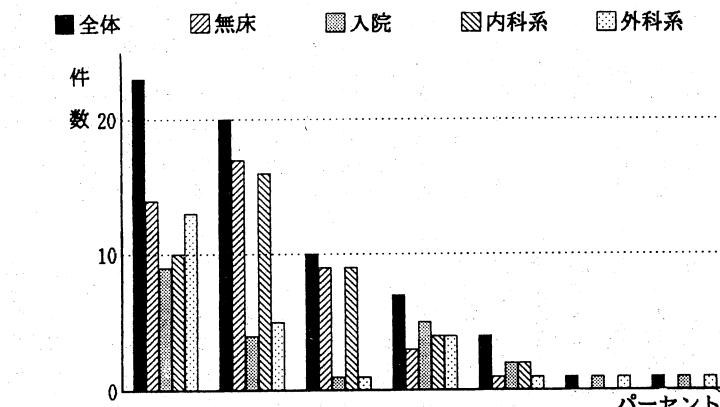
(1) 市町村別回答数(カッコ内は内科小児科)

	金沢	石川能美	小松	加賀	河北	能登	不明	合計
無床	22 (18)	7 (6)	5 (4)	2 (1)	2 (2)	6 (6)	1 (1)	45 (38)
入院	14 (5)	4 (0)	6 (1)	0	0	2 (1)	0	26 (7)
合計	36 (23)	11 (6)	11 (5)	2 (1)	2 (2)	8 (7)	1 (1)	71 (45)

(2) 回答者年齢(不明 1人)



(3) 診療患者のうち、70歳以上の患者が占める割合



件数	%	0~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61以上
全体	23	20	10	7	4	1	1	1
無床	14	17	9	3	1	0	0	0
入院	9	4	1	5	2	1	1	1
内科系	10	16	9	4	2	0	0	0
外科系	13	5	1	4	1	1	1	1

○10%から20%までが最も多く全体の68.2%で純小児科では0%に近かった。50%以上は入院外来系にわずかにみられる。

(4) 往診について

往診	全くしない	殆どしない	する(1ヶ月の平均往診回数)							
			1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~100	100~	
内科系	無床	3	5	14	7	1	1	3	4	3
	入院	0	2	2	0	1	1	1	1	0
外科系	無床	1	2	2	0	0	0	0	0	0
	入院	3	7	7	1	0	1	0	0	0

内科系の無床では往診が圧倒的に多い。外科系はほとんどなく一例だけ入院で30件代が能登地区にあり、また無床で往診を全くしないのが都市部にみられる。

(5) 寝たきり患者の往診は

回答	回答数	
	患者数	無床
イ.ない	30人	9
ロ.あり	40人	2
1~5	23	9
6~10	2	2
11~20	1	1
21~30	1	2

○回答の比率から換算して、無床と入院施設との間に差がみられない。5人までが一番多い。



上田正司厚生課長と保健婦の小荒前美さん(中央)と砂瀬芳恵さんにインタビュー。

上田正司厚生課長と保健婦の小荒前美さん(中央)と砂瀬芳恵さんにインタビュー。

上田正司厚生課長と保健婦の小荒前美さん(中央)と砂瀬芳恵さんにインタビュー。

(保険医協会取材班)

漆器と観光の町

山中町を訪ねて

(山中町総務部厚生課長)
にインタビュー

山中町総務部厚生課は福祉、保健衛生、公営住宅、保険年金、社会福祉協議会の五部門を担当しており、職員数も四〇人と多所帯の所です。町の人口は約一二〇〇〇人、このうち六十五歳以上の人口は十四・六%

山中町総務部厚生課は福・祉、保健衛生、公営住宅、保険年金、社会福祉協議会の五部門を担当しており、職員数も四〇人と多所帯の所です。町の人口は約一二〇〇〇人、このうち六十五歳以上の人口は十四・六%

を占め、全国平均より四・四%高くなっています。

主要産業は、やはり漆器

と観光であり、町面積の九

従事者は少なく、宅地不足

から若年層の流出が目立ちます。

観光産業を抱える国保財政は深刻で、住民の定着率

が悪いために国保保険料の

収納率は八九・六%と低く

また、医療費は常に高額で

県内でも上位にあります。

観光産業は対象者の把握が難しく、検診事業の受診率

向上のためには実態調査が必要です。

山中町の医療施設は国立

山中病院と内科医院三件、

歯科医院二件です。厚生省

が対象として上げている国

立山中病院の統廃合には町

としても反対で、『国立山

中病院を存続する会』を結

成し、病院、行政、議会な

どが一体となって対策を

検討中です。開業医の方は、ほとんどの方が四十歳前後

の若い先生であり、院内で

健康教室を開いたり、寝た

きり老人の往診を気軽に引

受けられており、町の保健

事業にもご協力頂いていま

す。さらに今後も医師会の

方には多忙とは存じますが、

保健サービスのご理解と予

防医学への賛同を頂き、町

のための対策にも参画して

頂きたいと思います。

住民の健康守るために 町あげて「健康まつり」

司さんと保健婦の小荒前美さん、砂瀬芳恵さんです。応対して頂いたのは同町総務部厚生課長の上田正

司さんと保健婦の小荒前美さん、砂瀬芳恵さんです。

今回は石川県の最南端にあり、開湯一、三〇〇〇年

を誇る温泉と漆器産業で有名な山中町をお訪ねしま

した。

司さんと保健婦の小荒前美さん、砂瀬芳恵さんです。

司さんと保健婦の小荒前美さん、砂瀬芳恵さんです。</

医療担当者にも休養時間や勉強時間が必要であり、昭和三十四年に休日当番医制が設けられ、診療時間も徐々に短縮してきて、時間的余裕を持てるようになりましたが、これは非常に大変なことだと思います。

以前は患者さんの都合で時間外診療になることも多かったのですが、最近は患

除夜の鐘に 診察室のそうじ

岡本敬一 先生の巻

岡本医院院長
金沢市医師会会長
金沢市瓢箪町15-11

29

ようと思ひます。平日の時
間外診療に一人ひとりの医
師が如何に対応するかとい
うことは大変に重要なこと
です。

……趣味は囲碁と読書。……

新緑の犀川辺り、ギヤービル一階「菊よし」に会員、奥様方十三名が春の食べ歩き会を催したばかりで、まだ木の芽も新しく、店の雰囲気も活気が感じられる。店主はこの店は昨年十月に開設され、市内料亭の板前として活躍後、独立されたそである。

「得意の料理は」と問うと、「何でも出来るのだが、前であり、季節の素材たう活すかに苦労する。私が今、三十九歳だが、三十五歳を過ぎると頭が固くなってしまうので、新しいアイディアが出でない」と謙遜。

しかし、出された料理仲々どうして、サラダや和紙にしたためられた古豊富な献立を見て、お場担当の医師会ノーであると考えています。

医師はかつての診療活動をやっておれば良いといふことでなく、地域住民の入って保健事業、地域療活動に力を入れていくことが必要だと考えていましたが、どのように考えておられますか。

— 石川県の地域医療計画が本年度中に策定されようとしていますが、どのよに考えておられますか。

医療計画は医療圈の設立が必要病床数などの必要記載事項もさることながら医療連携と機能分担や看護の養成などの任意的記事項が重要であり、そのうな立場で主張していると思います。

しかしながら、このよ

者一同感嘆することしきり。 献立の一部を紹介すると、
先付 白魚松露玉べ色三ツ
前菜 蝶々豆、鳥肝チーズ、
豆 鱗子もみじ月冠
葉、鮑大和煮、一寸
という具合に、次から次へ
と出される八種類の料理に
一同舌づつみを打った。
早喰いの某先生、出され
てもすぐにペロリと平げ、
「先生、今何を食べたか覚
えてる」と訊ねても、「旨す
ぎて確かめる余裕がない」
和やかに会食をするすめる
うち、会話はいつの間にか
“肝”の話から大談議にお
よび、最後は上品な氷菓子
で締くりとなつた。
尚、この店は正月休み以
外は年中無休だそうです。

協力病院 石川県立中央病院 病診連携に役立つ症例検討会

祝

石川県保険医協会第十三回定期総会

木造注文住宅・ビル建設・店舗・設計・施工

D
DEGURA
TEL (0762) 588-1177
FAX (0762) 588-1133
金沢市大領町ヌ五番地八
（金沢国際ホテル横
番代）

株式会社
出倉建設

株式会社 井上誠昌堂
代表取締役 井上 塩六

金沢支店 金沢市西泉一丁目四番地
七尾店 七尾市国分町テ部三
TEL (0762) 521-3688

エーヴィング株式会社
金沢支店

〒920 金沢市高岡町一一番三十九号
TEL (0762) 21-1625

武田薬品工業株式会社
金沢営業所

〒920 金沢市此花町六番十号
(金沢ビル内)

中外製薬株式会社
金沢出張所

〒920 金沢市野町一丁目二十一四三
電話 (0762) 41-1730

株式会社 北邦医薬株式会社

金沢支店 金沢市新神田五丁目二一五
電話 (0762) 91-1777

藤沢薬品工業株式会社

金沢支店 金沢市長町三丁目一〇一四
電話 (0762) 31-1224

吉富製薬株式会社

金沢支店 金沢市玉川町一一一八
電話 (0762) 65-1558

加州相互銀行

本店 金沢市香林坊二丁目四十三
電話 (0762) 62-1418

塩野義製薬株式会社

分室 金沢市尾山町三一二五
電話 (0762) 63-1401

漢方製剤はツムラ。

漢方を科学する
ツムラ
株式会社 津村順天堂
●金沢出張所 0762(21)2650

医薬品メーカー

辰巳化学株式会社

本社 金沢市三馬三丁目三四四五番地
電話 (0762) 47-1232

株式会社 中栄草堂
取締役社長 浅田 賢男

医薬品総合卸

明希株式会社

医薬品総合商社

金沢市問屋町二丁目一〇
電話 (0762) 37-1414

本社 金沢市三馬三丁目三四四五番地
電話 (0762) 47-1232

石川県保険医協会 協定融資
取扱中

- ・ご融資金額
50万円以上1,000万円以内
- ・ご融資利率
1年以内 年4.20%
1年超3年以内 年5.20%
3年超5年以内 年5.60%

お気軽にお申込み下さい。
ローンのことなら当店におまかせ下さい

北陸銀行橋場支店
金沢市橋場町3番15号
TEL 61-7125

株式会社 北國銀行浅野川支店

金沢市橋場町三番二十号

登録衛生検査所

太陽厚生科学研究所

金沢市福増町北八三九番地
電話(0762)四九一九一九七六番
FAX(0762)四九一九一九七六番

富木医療器株式会社

社長 富木昭光

金沢市問屋町二一四六
電話(0762)三七一五五五番

日本光電北陸株式会社

医科器械

株式会社 半田

取締役社長 半田英夫

金沢市玉川町一四一一八
電話(0762)二三一一一八一一番

北陸医学検査センター

代表取締役 古賀克己

医科器械

株式会社 越屋

金沢市石引四丁目四番一〇号
電話(0762)二三一七二七三番(代)

理学療法機器専門卸

関西放射線機器

福井市松本一丁目二六一八
電話(0762)二三一八八八八番

Ortho 医療器械・医療消耗品
リハビリテーション
看護用品

(ご家庭用も御相談下さい)

使う人、介護する人の
心をお手伝いします
介護用品・福祉機器

越屋ナカダ
〒923 小松市寺町49
(0761)24-0141(代)

財団法人 北陸血清研究所

登録衛生研究所
水質検査、計量検査
〒921 金沢市三馬二丁目二五一番地
電話(0762)四一一〇〇〇〇三

 エッソ石油(株)代理店

石川米油株式会社

金沢市神谷内町二の六一
電話(0762)五二一四三二一一番

日本石油(株)特約店

三谷石油サービス株式会社

金沢市昭和町一五一二二
電話(0762)六三一六一七一一番

保険医グループ
受託会社

太陽生命保険相互会社

保険医グループ
受託会社

支社 金沢市尾張町二丁目八一二三
電話(0762)二三一〇七三六番

保険医年金幹事会社
休業保障受託会社

三井生命保険相互会社

丸文通商株式会社

代表取締役 高本昭二

先進技術と共に進む

日本交通公社

運輸大臣登録一般旅行業第64号

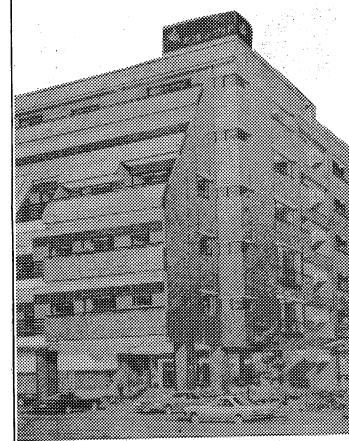
支店長 加藤末雄

金沢市泉野一丁目一九一
電話(0762)四三一四三六六番

金沢都ホテル

近鉄・都ホテルチエーン

金沢市此花町六番十
電話(0762)三二一三二〇二



レジデンス・ヴィラ長町 7月完成予定

■分譲マンション・注文住宅・分譲住宅の
北陸シーサイド観光株式会社
シーサイドホーム株式会社
〒920 金沢市武蔵町3番3号(レジデンス武蔵)
(0762)31-3232代
代表取締役 藤田洋